

# ■ 江府町長コメント

江府町では、「小さくても元気で明るい輝きのあるまち」を目指し、健康を重要なテーマとしてまちづくりに取り組んでいます。

健康講座の集落での企画、かかりつけ医を持つ、予防接種を受ける、健診を受けるなど、個人での健康意識のみではなく、町全体での健康への意識が上がってきていると感じています。

そして、このたび江府町は「全国健康保険協会(協会けんぽ)鳥取支部」と「江府町民の健康づくり事業に関する包括連携協定」を締結することになりました。大変嬉しく思っています。

この協定の締結により、協会けんぽ鳥取支部、江府町国民健康保険及び後期高齢者医療保険の3保険者間の枠を超えて、全町民の約8割の医療費や健診データの分析、受診勧奨、職域との密接な連携ができ、町民の皆様がさらに健康で長生きができるようにお手伝いしていきたいと考えています。

「協会けんぽ鳥取支部」との協定締結は鳥取県下全市町村にて行われており、江府町との協定締結により、鳥取県全市町村とのデータ比較も可能になりました。江府町の健康づくりの発展とともに、鳥取県全体の健康づくりの発展へと寄与できれば幸いです。

今後も協会けんぽ鳥取支部や鳥取県、鳥取大学、中国労働衛生協会など様々な機関と連携しながら、江府町の健康づくり、まちづくりに取り組んでいければと考えていますので、皆様のご協力よろしくお願いたします。



江府町長  
竹内 敏朗

